

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
統合分野	医療安全	1	15	2年次	4月	黒木智鶴 医療安全係長
授業概要 医療安全の考え方について理解し、対象及び医療従事者の安全を保障する行動について学ぶことをねらいとする。						
科目目標 医療安全対策の基本的考えかた、医療事故における看護師の法的責任、医療安全管理と医療事故防止、事故発生時の対応について理解する。事件事例の分析を通して、その要因を考察し、医療事故防止のあり方について考えを深める。						
使用教材 テキスト：看護学テキスト 医療安全, 南江堂 参考文献等：						
評価 筆記試験						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
2時間・1回	1.医療安全管理の概要 1)医療安全管理の変遷 2)医療事故増加の背景 3)人間の特性とヒューマンエラー 4)フールプルーフ 5)スイスチーズモデル 6)ハインリッヒの法則 2.医療安全管理に関する用語 1)リスクとエラー 2)インシデントとアクシデント 3)医療事故と医療過誤 4)過失と注意義務違反					講義
2時間・1回	3.看護業務の特性と医療事故 1)看護をめぐる医療事故の現状 2)看護業務の特性と事故 3)看護学生が起こしやすい事故					講義
4時間・1回	4.看護事故防止の考え方 1)間違いによる事故を防ぐ3ステップ 2)危険の予測・評価による事故防止の2ステップ 3)事故発生後の患者の被害拡大防止 5.組織としての医療安全体制への取り組み 6.医療安全における医療者と患者の協力					講義
2時間・1回	7.医療事故防止対策としてのインシデントレポートの活用 1)インシデントレポートの有用性 2)事例分析の実際					講義
4時間・2回	8.危険予知トレーニング 1)ヒヤリハット模擬体験 [演習]					講義 演習
1時間・1回	筆記試験					
備考 文献の紹介や資料配布を適宜行います。						